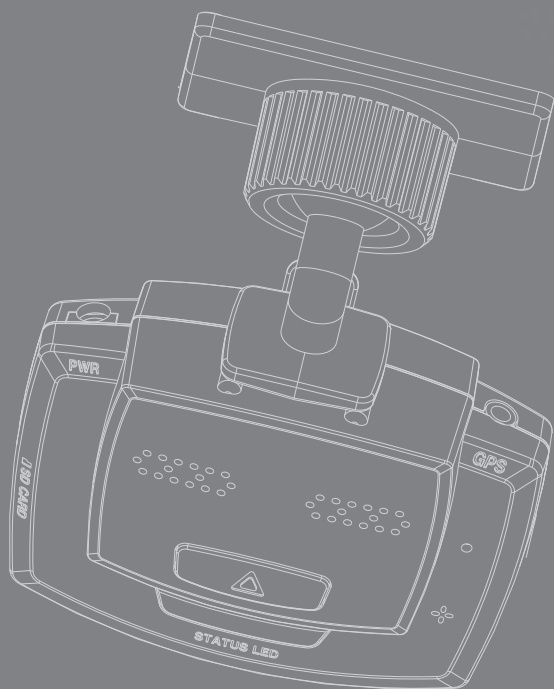


1 CHANNEL CAR BLACKBOX 使用説明書



※ 安全のための注意事項は使用者の安全を守って財産上の損害などを防ぐための内容であります。必ず読んで正しくお使いください。

※ 製品の機能とデザインは品質及び機能向上のため事前予告なしに変更される場合があります。

目次

安全のための注意事項	3~6
1. 製品の特徴	7
2. 商品構成一覧	8
3. 車両設置方法	9
1. 本体とスタンドの脱着	9
2. 取付位置	10
3. 推奨設置位置	10
4. 各部名称及び機能	11
5. MICRO SD カードの差込及び取り外し	12
1. MICRO SDカードの差込方法	12
2. MICRO SDカードの取り外し方法	12
6. 使用方法	13
1. 電源 ON/OFF	13
2. 映像録画	13~14
3. 緊急録画	15
4. リアルタイム映像確認	15
5. モード変更機能	16
6. システムリセット	16
7. 専用ビューアー	17
1. 専用ビューアープログラムインストール方法	17
2. 専用ビューアーご使用方法	18~20
3. 専用ビューアー環境設定	21~22
8. MICRO SDカードのデータ	23
9. 製品の仕様	24
*保証規定(製品保証書)	25

安全のための注意事項

本製品は車両の走行映像を記録して運転者の安全運行のための心構えと事前の事故予防、事故発生時の事故状況についての参考資料として用いられる安全運行の補助製品であります。ここに記載した注意事項は製品の誤った使用により発生する事故の危険性及び財産上の損害を予め防止して使用者が安全に製品を使われるようにするための事であり、使用者の陥りやすい誤った取り扱いの例を「警告」と「注意」で表示しました。製品使用前に内容を充分熟知してからお使いください。



警告

使用者が深刻な傷害及び死亡を被る恐れがあるため必ず守るべき事項を表します。



注意

使用者の軽傷とか製品の損傷が発生する可能性がある場合で取り扱いに注意が必要な事項を表します。



警告



製品設置は必ずエンジンを止めてから行ってください。

—感電及び故障の原因になります。



運転中には製品を操作しないでください。

—交通事故の原因になります。安全な場所に停車してから操作してください。



動作中の製品のスピーカホールなどの隙間にピンや針など金属物を入れないでください。

—火災、感電及び製品故障の原因になります。



製品を任意に分解、修理、改造しないでください。

—感電及び製品破損の原因になります。製品に異常が見付かった際は、発売元までご連絡ください。



真夏や真冬の際には製品を車両から取り外して保管してください。

—密閉された車両内に製品を長時間保管する場合、製品の誤動作や故障の原因になります。



製品の規定電圧以外の電圧を用いて使用しないでください。

—製品の電源連結時には必ず同封した 1 2V~24V出力専用のシガーケーブルを使用してください。規定電圧以外の電圧にての使用及び設置の場合、爆発及び故障の原因になります。



製品から煙が立ったり燃える臭いが出たりする時は使用しないでください。

—火災の危険がありますので直ちに使用を中止して販売店までご連絡ください。

安全のための注意事項



長時間使わない場合、常時電源を本体から分離してください。

- 車両バッテリーの放電及び火災の原因になります。常時電源ケーブルを連結する時は必ず設置専門家に依頼してください。設置専門家でない人が任意に連結時故障及び火災の原因になります。



本製品に同封された規格品以外の構成品は使わないでください。

- 同封された規格品以外の構成品を使う場合、故障と事故発生の原因になります。



製品をガラス面にしっかり取り付けてください。

- 製品をガラス面にしっかり取り付けなかった場合、製品がガラスから取り外されて運行中に交通事故が発生することがあります。



注意



製品に強い衝撃を与えないでください。

- 衝撃によって製品が破損するか故障の原因になります。



製品のカメラレンズあたりはいつもきれいにしてください。

- カメラレンズあたりが異物（指紋、埃）などで汚染した場合、録画映像の画質が劣ります。軟らかい布を使って定期的に拭いてください。



前面のガラスに濃いコーティングとかメタルコーティングが施工された車両はコーティング部分を避けて設置してください。

- 録画の画質が劣る恐れがあります。



製品の近くに磁性の物を置かないでください。

- 製品の誤動作及び故障の原因になります。



録画場所及び光源の明かりが急変する場合、録画映像の画質に差があることがあります。

- トンネル進入出時のように急激に明かりが変わったり、逆光が強いところなどの条件では録画映像の画質が劣ることがあります。



安全のための注意事項



製品の付着位置が変わった時、本体を調整してカメラ角度を再確認してから使用してください。



与えられた衝撃が弱い場合、自動イベント録画が出来ない場合もあります。
—この場合、機能ボタンを用いて手動イベント録画が出来ます。



定期的に録画映像を確認してください。
—録画された映像を定期的に確認して、製品の正常動作及びMicro SDカードの状態を確認してください。
異常が見つげられると製品の使用を中止して発売元までご連絡ください。



Micro SDカードは映像貯蔵に必須の部品で使用の際、下の注意事項を熟知の上、使ってください。
Micro SDカードに記されたデータ損失及び破損に対してはどんな場合でも一切の責任を負いません。



規格品のMicro SDカードだけを使用してください。
—非規格品のMicro SDカード使用時、データ損失及び製品故障の原因になります。



Micro SDカードを差し込む時、方向に留意して最後まで押し入れてください。
—Micro SDカードが正しく差し込まれないと誤動作の原因になります。



Micro SDカードを本体から取り出す時は、必ず電源を消してから行ってください。
—電源が入った状態でMicro SDカードを取り出す場合、データ損失の原因になります。



Micro SDカードを任意に分解及び改造しないでください。
—Micro SDカード内のデータ損失及び製品故障の原因になります。



Micro SDカードは消耗品ですので一定の使用期間が経つとメモリの一部が損傷されて正常な録画が出来ない場合もあります。
—録画映像を常に点検して、定期的に(週1回)フォーマット(F A T 3 2形式)し、使用してください。
—正常な使用が出来ない場合には新品に入れ換えてください。



重要なデータの場合、必ずMicro SDカード以外の貯蔵媒体に別途保管してください。
—長期間保存したい重要なデータは別途貯蔵媒体に複製して安全に保管してください。



Micro SDカードを別途購入して使う場合、支援可能なMicro SDカードなのか確認の上、購入してください。
—本製品は3.2GBまでご使用できます。



安全のための注意事項



内蔵バッテリーに関して下の注意事項を熟知してください。下の注意事項を守らなくて発生する問題に対して当社は一切の責任を負いません。



内蔵バッテリーは電源が付いてない時、安全に録画ファイルを保存するための補助電源であるため、必ず主電源をつなげて使ってください。
—主電源が繋がってない状態で、内蔵バッテリーのみでの動作は出来ません。



バッテリーは消耗品であるので、約6ヶ月以後から徐々に動作時間が縮まることがあります。(使用環境により異なる)
—最後に録画されたファイルが持続的に保存できない、または電源が落ちる場合、バッテリーの寿命の可能性があるのでメンテナンス又は販売店にお問い合わせしてバッテリーを入れ替えてください。(有償)



長時間直射日光に晒したり、温度が急変する場所に放置しないでください。
—夏季に車内密閉された空間などに放置する場合、バッテリーの発熱、膨張などによつての爆発の恐れがあります。長期間使わない場合は直射日光を避けて通風がよいところに保管してください。



長期間使わない時は、バッテリーから漏液が流れ出ることがあります。
—バッテリーの漏液が肌に付いた時は流水で十分洗ってください。もし、目に入った時には絶対に揉まずに水で洗った後、専門医の診察を受けてください。

1 製品の特徴

- 走行映像は3種類のモードで録画保存
 - 常時録画(エンジンスタートと同時に録画がスタートします)
 - 衝撃録画(外部の衝撃時は別ファイルで保存されます)
 - 手動録画(手動により別ファイルで保存されます)
- 広角 120° 150万画素CMOS Camera
- 映像には音声も同時録画
- 3G衝撃センサー搭載(前/後、左/右、上/下衝撃感知及び記録)
- MicroSDカード使用(最大32GBまで対応)
 - 録画された映像がMicroSDカードの容量を超える場合、古い映像から上書き保存されます。
- 非常用バッテリー搭載
- DC12V/DC24V車両対応電源
- オプションでGPSアンテナ搭載可能(Google Mapsと連動)

2 商品構成一覧

※ 製品購入の際、本体及び下のような付属品付属品が付含まれていない場合、製品購入先にお問い合わせください。



* 各構成品の形は品質向上のため予告なしに変更されることがあります。

3 車両設置方法



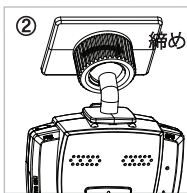
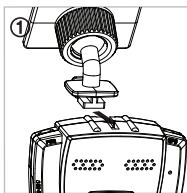
製品設置の前に下の内容を熟知してください。

- 安全な製品設置のため説明書を十分に熟知してから設置してください。
- 製品設置前に必ずエンジンを止めて、車両の鍵を抜いた後、取り付けてください。
- 付属品の12V~24V車用電源のシガーケーブル以外に他のシガーケーブルは使わないでください。
- 録画画質を向上させるためには製品が取り付けられたガラス面をいつもきれいにしてください。
- 録画場所及び光源の明かりが急変する場合、録画映像の画質に違いがあります。
- 車両の前面ガラスに濃いコーティングとかメタル材質のコーティングが施された車両は映像が暗く録画されることがあります。



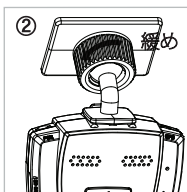
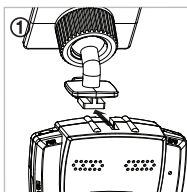
走行途中で製品が外される場合、交通事故が発生する場合がありますのでガラス面の異物及び埃をきれいに除去した後、しっかり取り付けてください。

1 本体とスタンドの結合及び分離



結合

1. スタンドと製品の結合部分をよく合わせて製品を前方へ押し入れます。
2. スタンドの四角模様と本体の四角い模様が一致するまでおくまで押し入れます。
3. 角度調節レバー右に回してスタンドを固定します。
*先に、スタンドを付着してから本体を結合しても構いません

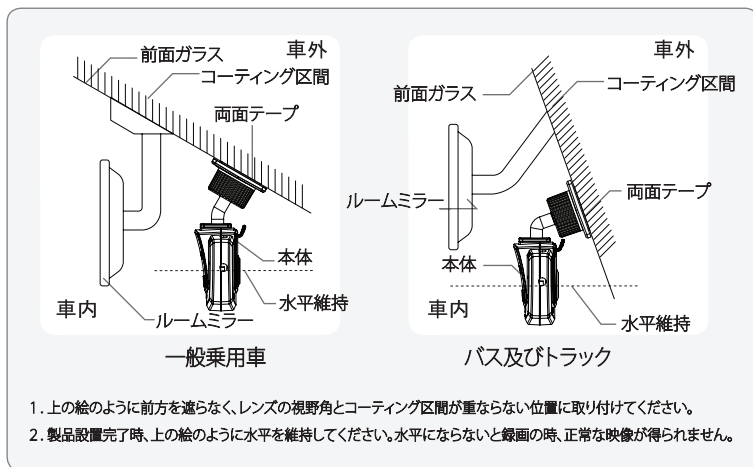


分離

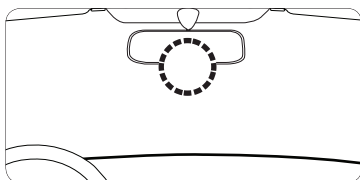
- ①、② 二つの分離方法があります。
- ① 結合方法と反対の順番で、結合部分を後方へ引っ張って分離します。
- ② ①番の方法で分離が容易でない場合は、角度調節レバーを左側に回してスタンドを分離します。

3 車両設置方法

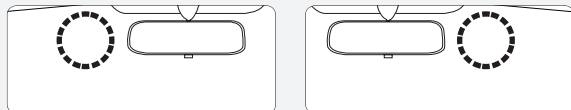
2 車両設置



3 推奨設置位置

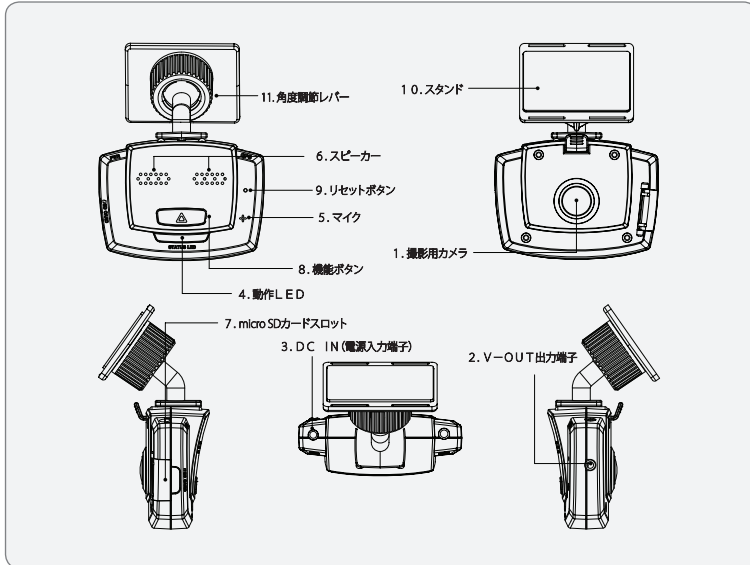


ルームミラーの前方、前面ガラスの真ん中に設置すると最適な映像が録画されます。



上のように設置しにくい場合、広い視野角度(120度)を活用してルームミラーの左、右側に設置することも出来ます。真中でないところに設置する場合、録画映像が片方に偏ることもあります。

4 各部名称及び機能



1. 撮影用カメラ	1.5M CMOS Camera
2. V-OUT出力端子	映像出力端子 (※本製品では使用しない機能です。)
3. DC IN(電源入力端子)	12V~24V 車専用シガーケーブル接続端子
4. 動作LED	製品の動作状態を表示するLED
5. マイク	音声録音用マイク
6. スピーカー	各種警告音出力スピーカー (MONO)
7. micro SDカードスロット	micro SDカード挿入用スロット
8. 機能ボタン	緊急録画/録音ON・OFF
9. リセットボタン	システム再起動ボタン
10. スタンド	前面ガラス付着用スタンド (両面テープ含み)
11. 角度調節レバー	製品の角度調節レバー

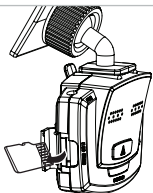
5 micro SDカードの差込及び取り外し



micro SDカードを使う前に下の内容を確認してください。

- micro SDカードの使用時、必ず規格品のmicro SDカードのみ使用してください。規格品でないmicro SDカード使用時、データ損失の危険があります。
- micro SDカードの挿入は製品の電源ON/OFFにかかわらず可能です。挿入と同時に内部ソフトウェアをリセットした後、動作します。
- micro SDカードの取り外しは車両のエンジンを止めて動作LEDが消えるのを確認してから抜き出してください。電源が入ったまま、取り外す場合、警告音が鳴り、録画中の映像をまともに終えることが出来ないので、録画映像の一部が削除されるとか、場合によってはmicro SDカードを使えなくなることもあります。

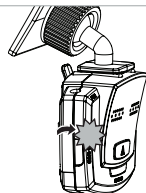
1 micro SDカード挿入方法



カード方向に留意して絵のように差し込みます。



内部から引かかる感じがするまでカードを差し入れます。

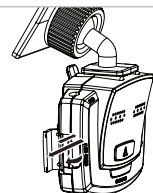


完全にカードを差し込みスロットの蓋を閉じます。



カードの方向に留意して最後まで押し入れてください。まともに差し込まない場合、破損及び誤動作の原因になることがあり、カード接続端子は手で触ったりしないでください。異物が付くとデータ損失の原因になります。

2 micro SDカード取り外し方法



スロットの蓋を開いてmicro SDカードを軽く押せばmicro SDカードが抜け出します。



まっすぐmicro SDカードを抜き取ります。



micro SDカードを抜き取った後スロットの蓋を閉じます。

6 使用方法



本製品を使用する前に以下の内容を必ずお読みください。

- 車両の運行中には絶対に操作しないでください。
- 映像の録画は必ずmicro SDカードが差し込まれている状態で可能です。
- 映像の録画中、micro SDカードが取り外される場合、警告効果音が鳴り、録画中の一部の映像が削除することがあります。

1 電源ON/OFF

1. 本製品は別途の電源ボタンがありません。電源シガーケーブルが本体と繋がっている状態で車両のエンジンをかけると動作LEDが電灯し、電源が入ります。電源が入り動作が始まると効果音が鳴ります。
2. エンジンを止めると自動的に内装バッテリーによって録画ファイルを保存し効果音が鳴ってから電源が消えます。

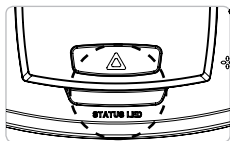


常時電源ケーブル(別売品)使用の場合はエンジンを止めても製品の電源は消えません。製品を消さなければならない場合には常時電源ケーブルと製品を分離してください。

2 映像録画

設置及び配線を仕上げ、micro SDカードが差し込まれた状態でエンジンをかけると自動で電源入り録画が始まります。

*製品基本設定: 常時+イベントモード(録画モードは環境設定にて変更可能、20ページ参照)



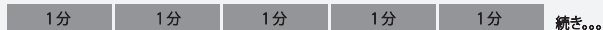
録画モードによって動作LEDが点滅します。

- 常時録画: 2秒に1回非常に短く点滅します。
一音声録音ON(紫色)/音声録音OFF(黄色)
- イベント録画: 0.5秒ごとに点滅します。(赤色LED)

6 使用方法

録画モード及び時間

- * 常時録画：イベントにかかわらず1分ごとに続いて録画します。



- * イベント録画：イベント(事故)発生前15秒/発生後20秒だけ録画します。(総35秒)
イベント録画が始まると効果音が鳴ります。



- * 常時+イベント：常時録画とイベント録画を同時に行います。常時録画中、イベント(1衝撃)が感知される場合、常時録画は止まってイベント録画が行われます。

e x) 録画が始まってから1分40秒後に事故が発生した場合、



- * イベント発生とはある衝撃が与えられた時、それを感知するのを言います。感度が高ければ微細な衝撃まで感知し、感度が低ければ強い衝撃のみ感知します。(21ページ参照)
- * 録画映像がmicro SDカードの容量を越す場合、古い映像から順次に削除されながら録画されます。そして、常時録画とイベント録画可能分量はmicro SDカード容量の75:25の割合で分けられます。

e x) 2G SDカードを使う場合

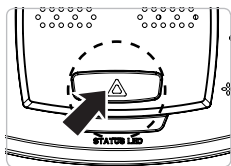
録画モード	貯蔵フォルダ	最大貯蔵空間
常時録画	INFINITE	約1.5GB(1.5GBを超える場合、古い映像から順次に削除/録画)
イベント録画	EVENT	約0.5GB(0.5GBを超える場合、古い映像から順次に削除/録画)

6 使用方法

3 緊急録画

● 緊急録画機能

緊急録画機能は使用者が予想できなかった突如な状況に出会った時、任意で映像を貯蔵するための手動機能で、micro SD カードのイベントフォルダに貯蔵されます。



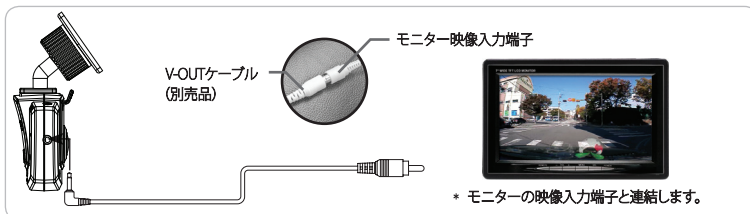
-製品使用中 [△] ボタンを短く押せば効果音が鳴り、手動で映像を録画できます。

-録画方式はイベント録画と同じです。(ボタン押し前15秒/ボタン押し後20秒)

※ 本機能はイベント録画中には動きません。

4 リアルタイム映像確認 (※本製品では使用しない機能です)

V-OUTケーブル (別売品) を利用して車両用モニターに連結する場合、リアルタイムで録画映像の確認が出来ます。
(映像出力だけ可能/音声出力不可能)



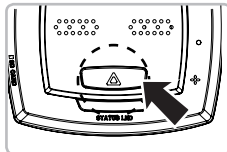
* 必ず含まれたケーブルのみを使って下さい。他のケーブルを使うとき、まともな動作が出来ないことがあります。

* モニターの種類によって接続端子が違う場合があります。この場合、モニター側の変換ケーブルを別途購入して使用してください。

6 使用方法

5 モード変更機能

- 音声録音ON/OFF(工場出荷の時:ON)

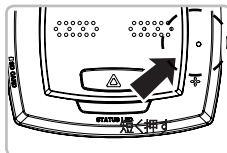


製品使用中、機能ボタンを1～2秒程押すと効果音が1回鳴り、音声録音のON/OFFを切り替えられます。
設定状態はLED COLORで確認できます。

- * 音声録音 ON:紫色
- * 音声録音 OFF:黄色

6 システムリセット

システムリセット機能は製品使用中の誤動作とか動作が止まった時、使います。



- ・製品のリセットボタンをピンなどの尖った物を用いて、1回短く押すとリセットされます。

7 専用ビューアー

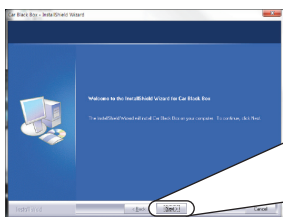
専用ビューアー 駆動時 推奨PCの仕様

- ・ CPU: CPUはPentium4 2.0GHz以上 (またはそれと同等)
- ・ MEMORY: 1GB RAM以上
- ・ OS: WindowsXP以降 (SP3以上)のOSのみ
- ・ HDD: 1GB以上支援
- ・ VIDEO: Geforce 4級以上

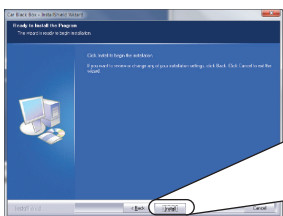
* 専用ビューアーとは?

運行時録画された映像/衝撃グラフなどが確認できるドライブレコーダー専用プログラムです。

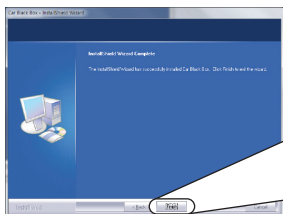
1 専用ビューアープログラムインストール方法



プログラムCDをPCに入れます。
左側の画面が出ると「NEXT」ボタンを押します。



左側の画面が出ると「INSTALL」ボタンを押します。



設置が終わると「FINISH」ボタンを押して設置を終了します

プログラムCDをPCから取出し、PCを再起動させて下さい。

7 専用ビューアー

2 専用ビューアー使用方法

- 専用ビューアーアイコンをダブルクリックします。




専用ビューアーの画面









1 再生画面	録画映像画面
2 3Gセンサー/再生位置	3Gセンサー/再生位置を表示します。
3 速度計	GPSによる車両の走行速度
4 再生速度調整	再生速度を調整します。
5 ビューアー再生ボタン	ビューアーの再生が出来ます。
6 音量調整	音量調整します（音消去/音量＋）
7 GPS情報	車両の進行方向及び速度を表示します。
8 ファイル管理	ファイルオープン/保存/削除が出来ます。
9 ファイル整理ボタン	再生可能なファイルのリストを表示します。
10 ファイルリスト	再生可能なファイルを表示します。
11 地図情報 (Googleマップ)	走行経路が地図に表示されます。(インターネット接続時)
12 画面キャプチャー	再生画面をキャプチャーしてJPGファイルで保存します。
13 環境設定	製品の詳細設定が出来る画面を表示します。
14 最小化、最大化、終了	ビューアーを最小化、最大化、又は終了します。

7 専用ビューアー


● 再生調節ボタン

ボタン	機能	説明
	ボリューム調節	再生のボリュームを調節します。
	再生/一時停止	再生中の時は押すと一時停止し、一時停止を押すと再生します。
	前/次の映像	前の映像/次の映像を再生します。


● 再生リストボタン

ボタン	機能	説明
	全体ファイル	全体のファイルを再生します。
	常時録画ファイル	全体ファイルの中で常時録画ファイルのみ再生します。
	イベント録画ファイル	全体ファイルの中でイベント録画ファイルのみ再生します。
	ファイルオープン	保存されているファイルを再生リストに追加します。
	ファイル保存	リストから選択したmicro SDカードのファイルをP Cに保存します。
	ファイル削除	リストから選択したmicro SDカードのファイルを削除します。


1. ファイルオープン

- 1)  ボタンをクリックします。
 - 2) 検索画面の中から録画ファイルを選択した後、確認ボタンを押します。
- ※ ファイルの選択は個別選択及び全体選択 (CTRL+A)、が出来ます。

2. ファイルのコピー

- 1) 個別にファイルのコピーする時は、対象ファイルの前の確認ボタンを押します。
- 2) 全体ファイルの選択または解除する時は、ファイルの前の確認ボタンを押します。
- 3) 選択が完了したら  ボタンを押してコピーします。

3. ファイル削除

- 1) 個別にファイルの削除をする時は、ファイル前の確認ボタンを選択します。
 - 2) 全体ファイル選択又は解除をする時は、ファイル名の「前」の確認ボタンを選択します。
 - 3) 選択が完了したら  ボタンを押して削除します。
- ※ ファイルの削除が出来るのはmicro SDカードの中のファイルだけです。

7 専用ビューアー

● 再生リスト

ファイルタイプ	全て	常時	イベント	削除
●	ALL	2012.01.13. 09:26:54	20120113_092654_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:27:54	20120113_092754_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:28:54	20120113_092855_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:29:56	20120113_092956_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:30:56	20120113_093057_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:31:58	20120113_093158_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:33:00	20120113_093259_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:34:00	20120113_093401_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:35:02	20120113_093502_I_1.mp4	
●	ALL	2012.01.13. 09:40:00	20120113_094001_I_1.mp4	

機能	説明
① ファイルリスト	ファイル表示
② ファイル選択	ファイル選択及び解除
③ ファイル整列	全体ファイル、イベントファイル、常時ファイル、駐車ファイル 整列

1. ファイルリストは古いファイルから順次に整列されます。
2. ファイルリストは全てのファイル表示、常時ファイルのみ表示、イベントファイルのみ表示、駐車ファイルのみ表示が可能です。
3. ファイルのコピーまたは削除のためにはファイル名前の前のチェックボタンを選択します。

● 再生調節ボタン

ボタン	機能	説明
	環境設定	動作環境を設定します。(micro SDカードに記録)
	最小化、最大化、終了	プログラム画面の最小化及び終了を行います。

● Googleマップボタン

調節ボタン	説明
	地図移動 - 上、下、左、右 *Googleマップはインターネット接続時だけ動作します。
	地図拡大/縮小

7 専用ビューアー

3 専用ビューアー環境設定

- 環境設定アイコン  ボタンをダブルクリックします。

※ 録画設定

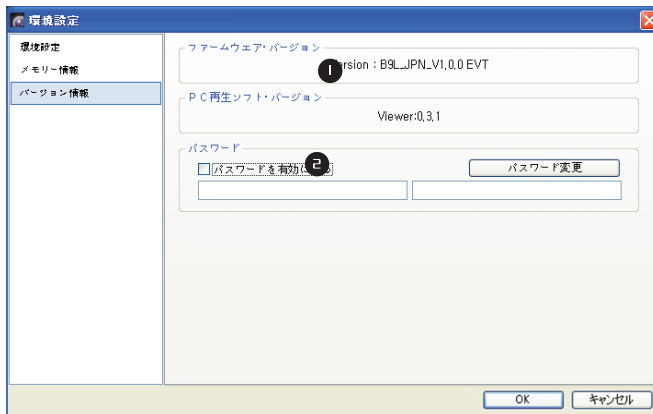


機能	説明
1 時刻設定	現在の日付と時刻を表示します。
2 タイムゾーン	世界標準時が選択できます。
3 録画画質	録画画質を設定します。(工場出荷時は標準 Quality状態)
4 録画モード	録画方式を設定します。(工場出荷時は常時録画+イベント録画状態)
5 速度単位	GPS情報の速度計表示単位を選択します。
6 3 Gセンサーの感度	3 Gセンサーの感度を設定します。
7 車両ナンバー入力	車両ナンバーをSDカードに記し、ファイル再生時、車両ナンバーが表示されます。

- ・ 適用ボタン：内部時間をタイムセッティングの時、設定した時間に変更します。(_time_ini.cfg)

7 専用ビューアー

● バージョン情報/パスワード



機能	説明
① バージョン情報	ファームウェア及びP.Cビューアーのバージョン情報を表示します。
② パスワード設定	*パスワードを有効にする*を選択してパスワードを入力します。 *パスワード変更*ボタンを押して登録したパスワードを登録します。

8 micro SDカードデータ

1. イベントフォルダ (イベントモード)

- EVENT発生時、20秒間の映像及び音声を'yymmdd_hhmmss_E.mp4'で保存します。
- 緊急録画機能を利用して発生した20秒間の映像及び音声を'yymmdd_hhmmss_B.mp4'ファイルで保存します。

2. 常時録画フォルダ (常時モード)

- 一般モードで常時録画された映像及び音声を1分間'yymmdd_hhmmss_I.mp4'ファイルで保存します。

3. __System.cfg

- 製品の環境設定情報が保存されています。

4. version.txt

- 製品のバージョン情報を表示します。

製品の仕様

撮影用カメラ	1,5M Pixel CMOS CAMERA (120° Viewing Angle)
解像度	Normal : 640x480
フレームレート	20fps@max
映像画質	High Quality(2Mbit) / Normal Quality(1,5Mbit) / Low Quality(1,2Mbit)
映像容量	16MB/min, 13MB/min, 10MB/min
ビデオフォーマット	MPEG-4
録画方式	常時モード、常時モードイベントモード
3Gセンサー	有り
GPS	OPTION
音声録音	有り
機能ボタン	緊急録画、音声録画 ON/OFF、駐車モード進入/解除、再生モードの機能調節
バックアップバッテリー	有り
電源	DC 12V~24V
Google マップリンク	有り (GPSアンテナ搭載時)
専用ビューアー	有り
動作温度	-10°C ~ 60°C
保存温度	-20°C ~ 70°C
寸法	64,6(W) x 47,8(H) x 27(D)mm (Body only)
重量	38g(Body only)
電力消費量	Max 150mA@12V

保証規定

保証期間内(購入から1年間)に取扱書に従った使用状態で故障した場合、無料修理させていただきます。
本書を添えてお買い上げ販売店へ修理をお申し付けください。

有償修理

- 使用上の過ち、製品を改造した場合、当社指定のメンテナンス店以外の所で修理を受けた場合。
- 購入後、運送、移動、落下などに余ったの故障及び損傷
- 火災、地震、水害、公害、異常電圧、指定以外の電源の使用(電圧、周波数)及び其の他天災地変などによつての故障及び損傷
- 保証書の提示がない場合。
- 保証書の指定事項の未記入、または字句を書き替えられた場合。
- 保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証、メンテナンスに関して

- 保証期間は購入日から1年です。
- 保証書は必ず「購入日、販売店」などの記入を確認してから販売店から受け取って頂き、内容をよく読んで後保管してください。
- 修理を依頼するときは先ず配線の状態及び操作方法に間違いはないかよく点検してください。それでも異常がある場合、修理を依頼してください。
- 保証期間以内: 保証書の販売店に提示してください。保証書の記載内容を基にして修理させていただきます。
- 保証期間が経過した場合: 購入の販売店にお問い合わせください。

保証書

お引渡しの日から下記保証期間中に故障が発生した場合、本書を添えてお買い上げ販売店へ修理をお申し付けください。
本製品の取扱書に従った使用状態で故障した場合、無料修理させていただきます。保証規定によって無(有)料で修理させていただきます。

*下に記入されていない場合には無効となりますので製品保証書をお受け取りになる時に、保証期間・販売店などが記入してあることを確認してください。

商品名						
保証期間	購入	年	月	日	から	1年間
顧客名						
販売店				電話番号		
住所						



INSTRUCTION MANUAL

